

(法第 28 条第 1 項関係)

平成 26 年度 (2014 年度) 事業報告書

平成 26 年(2014 年)4 月 1 日から平成 27 年(2015 年)3 月 31 日まで

特定非営利活動法人やまんばの会

1 事業の成果

本会は設立してから 15 年目、法人となってから 12 年目となりました。法人となってからは、活動の方針が明確化されたことにより、外部への情報発信を盛んに行うことで、地域内はもとより県域を越えた里山の保全団体としての認知を得ています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
里山整備、 保全事業、 及びその 啓発事業	<p>① 里山整備事業 本事業は、当法人の基幹事業であり、特に会員が中心となり定期的な活動を行ったほか、地域の子ども会や県内の団体、学生団体と協働して活動を行いました。また、併せて、稀少種（ギフチョウ、ササユリ等）の保護活動を行いました。</p> <p>② 保全事業（資源活用事業） 定期的な草刈、伐採木の集材とチップシャーシユレッターおよび薪割り機による処分を行いました。松枯れやナラ枯れの被害は終息しつつある状況ですが、依然として里山の生態系の崩壊が危惧されるため、薪ストーブクラブを中心に除間伐と伐採木の活用を行いました。昨年度に引き続き、国の補助や企業の寄附による支援を受けて活動を進めました。</p>	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月 ・ 定例活動日：毎月第 1 土曜日および第 4 日曜日 ・ その他の活動日：不定期に、その他の土曜日、日曜日および祝日	活動フィールド「やまんばの森」およびふたば幼稚園裏山の「おきなが協定林」	述べ 177 人	滋賀県全域 140 万人	635

子どもの自然体験学習、環境学習の支援事業	<p>① やまんばの森学園 平成17年度からやまんばの森学園として実施しています。前年同様多くの人たちが里山保全のために訪れ私たちとともに作業を行ってくれました。リピートで参加して頂く団体が多く、活動が地域に根付いてきたものと思います。なお、参加団体数と参加者数は減少傾向にあります。</p> <p>② モッコクラブ 年間を通じて行う子ども会員による活動「モッコクラブ」も10年目となり、合宿を含め年間8回の活動を行いました。</p>	平成26年4月～平成26年12月 ・定例活動日：4月～12月の第1土曜日、第3土曜日もしくは第3日曜日、第4日曜日 ・その他の活動日：不定期に、その他の土曜日、日曜日および祝日	活動フィールド「やまんばの森」およびふたば幼稚園裏山の「おきなが協定林」	述べ491人	滋賀県全域140万人	414
----------------------	---	--	--------------------------------------	--------	------------	-----

※参考/やまんばの森学園の実施一覧

月	日	曜日	参加人数	参加者
5	17	土	27	草津市ガールスカウト
7	20	日	29	日光寺子ども会
8	2	土	33	長浜市難波子ども会
9	22	日	35	京都産業大学 volunteer team CSA
10	4-5	土日	24	和歌山県橋本ひだまりクラブ
10	11-12	土日	33	(株)ニスコム
11	1	土	37	草津市ガールスカウト
11	16	日	60	日本ユネスコ学生連盟(仏教大学、京都女子大、岐阜大学、名古屋学芸大学)
合計			278	(上記述べ491人の内数)

※会員研修事業

里山整備および環境学習などの事業を行ううえで必要な技術・知識等の向上を目指すため、会員を対象とした研修として、下記のイベント等に会員が参加しました。

○森の健康診断&森づくりワークショップ研修会 (主催/伊吹山スロービレッジ、後援/米原市)

1. 日時 平成26年12月20日
2. 開催場所 米原市市場および長岡
3. 研修内容 適正な立木本数の調べ方・集材方法を学び、「木の駅」による資源利用の知識を得る

○自伐型林業フォーラムおよび軽架線による集材方法現地デモンストレーション (主催/長浜市)

1. 日時 平成27年1月24日(1回目)、2月14日(2回目)、3月14日(現地デモ)
2. 場所 長浜市役所、ヤンマーミュージアム、長浜市中野(虎御前山)
3. 研修内容 自伐型による森林づくりノウハウと暮らし方を知る、軽架線による集材技術の習得